

6 June

# まちづくり通信



発行 飛騨高山まちづくり本舗  
住所 506-0845  
高山市上二之町 44-4  
電話&FAX 0577-33-5282  
hompotakayamashishouren.net  
http://www.takayamashishouren.net/d/

## ドリーミン事業「pod」3年を終えて

48 件の応募者から 4 人が選考され、平成 12 年 12 月共同店舗「pod」が本町二丁目にオープン。平成 15 年 9 月に 3 年間の起業家支援期間を終了。3 人のオーナーはそれぞれ中心市街地の空き店舗を活用され独立開業(安川通り 1 店舗、駅南の陸橋付近 2 店舗)され、彫金作家であったオーナーは自宅隣りにアトリエを構えられました。

全国的にも特徴のある事業としてテレビ、全国紙にも紹介されるとともに、クラフト仲間が毎月一坪ギャラリーを展開するなど今までの商店街来街者とは異なる新たな客層の集客につながりました。「pod」の名称も市民に浸透しており、あらたな出店者のもとで進められる「pod」に対しても一層の来店者増が期待できます。なお、第 2 弾は 7 人の応募があり 5 月、2 人の出店者が決定。7 月 17 日いよいよリニューアルオープンします。

営業期間中の集計としては、2 年 10 月(143 週間)、営業日 865 日間の来店者数は、のべ 40,175 人(1 日平均 46 人)でした。3 年間ほぼ変わらない来店者数の推移でした。



上は開店時「pod」左から独立開業したあなっしゅ、東風(元Aj i)、CANDY(元L OUIES)



## ドリーミン事業「四つ葉」この2年

23 件の応募者から 4 人が選考され、平成 14 年 5 月共同店舗「四つ葉」が本町三丁目にオープン。四つ葉こみちの愛称で宮川に続く路地を設けたこともあり、市民などにまちのスポットとして好評。特に、井戸を復元したことは高山らしい空き店舗施策として好いイメージ。

平成 16 年 3 月までの集計としては、1 年 11 ヶ月(100 週間)、営業日 631 日間の来店者数のべ 44,098 人(1 日平均 70 人)でした。最近、「スクラム企画」や「くにやす」が火曜を含め無休で営業しています。店舗別にみると、「アルファベット」は 1 年目に比べ 2 年目は大きな伸びをみせています。また、高山市の姉妹都市である松本市に知人の建築家と共同で姉妹店を新たにオープンさせるなど積極的な取り組みをみせています。「スクラム企画」は 1 日あたりの来店者は少ないですがパソコンサービス業で、数値に表れにくい業種であり仕事としてはコンスタントな受注状況にあるようです。開店と同時に始めた初心者 IT サポートには 2 年間で 1,674 件の相談が寄せられました。

「凡才」は 2 年間を通じて最も安定した来店者数の状況です。「くにやす」は最近、多少減少気味ですが、当初は最も高い数値を示していました。それぞれ、いよいよ正念場となる 3 年目を迎えられました。



## 社教ボランティア研修会

あの**栗木剛**さんが再び高山へ!

### 「共感を体感?! 共感するって何だろ

楽しくなくっちゃ研修会じゃないをモットーとする栗木剛さんを講師に考え悩み、笑い転げ、そうだと気づく、あつという間の 2 時間半・・・。

日時 6月22日(火) 午後6時30分~9時

会場 高山市総合福祉センター 3階作業室

参加費 無料

申込先 高山市社会福祉協議会 ボランティアセンター

TEL 35-0249 FAX 34-6736

## 「心の教育相談」実演会

ストレスや肩こり・腰痛などを解消したい方や、不登校などの意識改善をさせたい方は、是非お誘いあわせの上、下記の集会にお集まりください。大人も小・中学生も大歓迎です。

日時 7月10日(土) 午後6時半より受付  
ところ 高山市民文化会館(4-3)4階 和室(大)  
内容 「臨床動作法」の実演と、その理論  
(やさしい内容で説明をします)

参加費 無料

問合せ先 「心の教育相談ボランティア」

松嶋 TEL 090-7436-9497

### 映画でつなぐ

人と人  
榎尚子

高山に帰ってきてきて7年。映画活動を始めて7年。何か人と人が出会い、ゴチャゴチャと面白く楽しい事ができたらいいなあと思っ

たのが始まり。人が好きなのでしょうか、この人と人とのつながりを垣間見る時、至福を感じます。そこで一例。本町×丁目飛騨で一番うまい中華の店で時小耳にはさんだ会話。「大盛りにしてくれたもんで、ご飯少し残してまっただけどこめんなあ」「いつさ、いつさ」「あれ、冷やし中華も始めたんや」「また食べに来て」「きつと旨いにちがいないと確信する私。何でもない会話が何故か心地よい。きつと、商店街の一角にあるから。商店街つてももとした人の営みの集合体みたいだと感じています。

そんな大好きな場所ので、9月に弁士付き無声映画の上映会を行います。往年の映画スター田中絹代に坂東妻三郎らが続々登場。みんなゴチャゴチャしませんか。

まだ体験されていない方、この臨場感がやみつきになりますよ。この夏を、乞うご期待!

# 地域福祉計画セミナー・委員募集

誰もが住み慣れた地域で、安心して健康に暮らし続けたいと願っています。そのためには、地域に住み住民がお互いに思いやりをもって、ともに支え合い、助け合う関係づくりが必要で、このような住民の主体的な活動の積み重ねによる、豊かなコミュニティを築くことが「地域福祉計画」の目的です。

## 『地域福祉計画セミナー』開催

日時 6月29日(火) 午後1時30分～午後4時  
 会場 高山市文化会館 小ホール  
 講師 中部学院大学短期大学部教授 飯尾良英氏  
 入場 無料

委員募集等については福祉課へ問合せ下さい。

高山市福祉保健部福祉課 電話 0577-35-3139

## 市民の提言 飛驒にホスピスを！みんなの手で

飛驒ホスピス設立準備委員会 会長 大下大圓

がん末期などの患者さんをケアする所を一般にホスピスといいます。ホスピスはもともと西洋キリスト教を背景とした文化の中で「病む人をあたたかく看護する施設」として育ってきました。

最も高い死因でありながら、岐阜県内では岐阜市にひとつのみで飛驒地域には未だありません。昨年春には、市民の声として23,000人あまりの人々の署名を集めて、県や市および市内の病院へ陳情しました。高山市議会の人たちの協力をいただき、「飛驒ホスピス設立準備委員会」を今春2月に立ち上げました。この会は、飛驒の医療機関にホスピス(緩和ケア病棟)を設置するための具体的な活動をするを目的としています。

現在この委員会の構成メンバーは市民の有志、市議会の有志、医療福祉関係の有志、そして行政職員の協力委員によって構成されています。関心があればどなたでも委員会に参加できます。

市民・民間・議会・行政というあらたな協働の関係づくりが始まっています。

この委員会の進捗状況は随時、お知らせしますので、応援や生の声をお寄せください。

事務局 高山市江名子町 541-1 TEL 0577-35-5676

## 荷造りボランティアで汗かきませんか？

恒例行事のように飛驒に根付いている救援衣料活動が今年も始まっています。眠っている衣料の提供+輸送費募金の他、流れるように運び込まれるダンボール箱の荷造り、荷積みのボランティアは短時間でも人数が多いほどありがたいという状況です。次回は以下の通り。

6/18(金) 10時～12時 日枝中北側

7/4(日) 10時～12時 富山建材敷地内(西之一色町2-50)

詳しくは、32-4640 飛驒AA救援衣料チャリティー実行委員会

## 予告 地球のステージ

世界の出来事に映像と音楽で近づく！

11月27日(土) 高山市文化会館

小ホール PM1:00～ 500円

世界の子どもの姿を、映像と語りと音楽でいきいきと感動的に伝えます。語り、高山出身の医師 桑山紀彦さん、全国各地で展開しその数は500回を超えています。



## 子育ての

## 「あったらいいな！」アイデア募集

高山市児童課が、「高山市子どもにやさしいまちづくり計画」の見直し策定にあわせ市民の皆さんの声を生かすためにいろいろなご意見、アイデアを募集しています。あなたも、気軽に出してみませんか。

字数 800字以内、または絵・図など

応募期限 6月30日(水)

応募方法 住所・氏名・電話番号を明記し、郵便、FAXまたはEメールで

申し込み 高山市役所児童課 FAX35-3164 jidou@city.takayama.gifu.jp

## こどもアートまち探検報告 同実行委員会



6月5日(土)江名子川周辺で子どもたちが思い思いにまちの風景を描きました。陽の光を風の感触を直に受けながらいきいきと。高山の日常の風景として定着させたいものです。

イギリスでボランティアをしませんか？

## GAPプロジェクト飛驒

GAPは、ボランティア活動を通して若者の交流を促進するために、1972年にイギリスで設立された非営利団体です。GAPプロジェクト飛驒は、昨年設立された若い団体です。

現在、5ヶ月から1年間、イギリスまたはアイルランドでボランティアをする意欲のある若者(18歳～23歳)を募集中。

障害を持つ人々への援助、野外教育活動の支援、学校でのボランティア活動をしてもらいます。外語学が堪能であれば、語学学校でも活動してもらっています。

9月からイギリスの公立学校で日本語教授のアシスタントとして、一人派遣することになりました。ご興味のある方は、お気軽にお問合せください。

問合せ先 GAPプロジェクト飛驒 代表 田中 明

携帯電話 090-9022-0889

E-mail akila@wonder.ocn.ne.jp

## りんくるりん仲間募集 納涼縁日にむけて

昨年に引き続き、今年もやります、“りんくるりん 納涼縁日”。現在、8月1日・2日、本町3丁目及び4丁目を会場に市民の手づくり縁日開催の予定。音楽、ダンス、パフォーマン、バザーなど参加希望の方を募集しています。お気軽にお問い合わせください。



納涼縁日実行委員会(仮) 0577-33-5282

## かんかこかんインフォメーション

日時	内容
6月15日～	ミニギャラリー「インドのこどもたち」
7月4日	Dr. 亀山講演会「アレルギーについて」
7月6・7日	子育てお母さんのためのインターネット講座 (800円)